



中野晃一さん講演会

上智大学国際教養学部前学部長・教授

平和憲法を 守るために 求められること



昨年10月末に行われた衆議院選挙の結果、憲法9条の改定や緊急事態条項の新設などをとなえる政党が3分の2を超え、改憲の動きが急を告げています。

こうした中で、上智大学の中野晃一さんに三たび札幌にお越しいただき、東アジアを戦争ではなく平和へと導くために、憲法9条を守り生かしていくことこそ大切であること、そのために私たちに求められること、私たちにできることについて語っていただきます。

コロナ禍ですが、ともに憲法について考え、語り合う機会にしたいと考えます。

中野晃一さんのプロフィール

上智大学国際教養学部前学部長・教授。1970年東京生まれ。政治学(日本政治、比較政治、政治思想)。2015年野党共闘を目指して発足した『市民連合(安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合)』の設立呼び掛け人の一人。同年設立の『安全保障関連法に反対する学者の会』の呼び掛け人、『立憲デモクラシーの会』共同代表。

カトリック札幌教区正平協では、2015年に「安倍内閣の『積極的平和主義』で日本はどうなる」、2018年に「人間の尊厳を擁護する憲法と政治のために」の2度にわたり、講演いただきました。

日時：2022年4月2日(土)
13:30~15:30

参加費無料

札幌司教区カトリックセンター

講師に来札いただき対面

+

ZOOM

オンライン

で行います

*新型コロナウイルス感染拡大の状況によって、講師は来札せずオンライン講演のみとなる場合がありますのでご了承ください

3月15日ごろに一旦決定をする予定ですが、その後も状況に応じた対応をいたします

来札決定しました!!!

主催：カトリック札幌教区正義と平和協議会

